

1998年(平成10年)

ファッションタウン大賞を創設

ファッションタウン推進協議会の活動が始動し、生活文化、産業活性化、まちづくり、情報の4委員会が具体的なプロジェクトに取り組み始めました。ビジョンでも提言された「桐生ファッションタウン大賞」が創設され、まちづくりに尽力する個人、団体などの掘り起こしが市民運動としてスタートしました。

前年のサミットで基調講演を行った中島彦根市長を訪ねての「彦根・長浜視察」の実施、蔵のまち川越市の都市調査、本町1、2丁目のまち歩きセミナーなどを実施。桐生の食文化を掘り起こした中で「桐生うどん会」が発足し、うどんのまち桐生のPRが始まりました。

この年の協議会総会には、山本寛斎氏を記念講演会講師として招き、多くの市民が聴講、ファッションタウンの運動は大きく広がっていました。



長浜市の黒壁スクエアを視察、笹原司朗氏の卓話を聞く視察メンバーたち



山本寛斎氏を講師に招き、協議会総会の記念講演



桐生うどん会を立ち上げ、うどんのまち桐生をPR

大きく広がるFT運動



蔵のまち川越の都市調査に出向いたメンバー



桐生新町に造詣の深い清水慶一氏を講師に「産業文化景観都市」をテーマにまち歩きセミナー